

# 平成 19 年度 山形を考えるフォーラム

## 山形の未来を大いに議論する

### 山形の大学の先生による徹底討論

「コンパクトシティを踏まえて、山形のまちづくりはいかにあるべきか」

日時: 2月8日(金) 13:30 ~ 16:30

場所: 山形市保健センター 大会議室

(霞城セントラル3階 定員 250名)

パネルディスカッションの最後に 質疑応答の時間を用意しています。

#### コーディネーター

東北芸術工科大学 たかの きみお  
高野 公男 氏

#### パネリスト

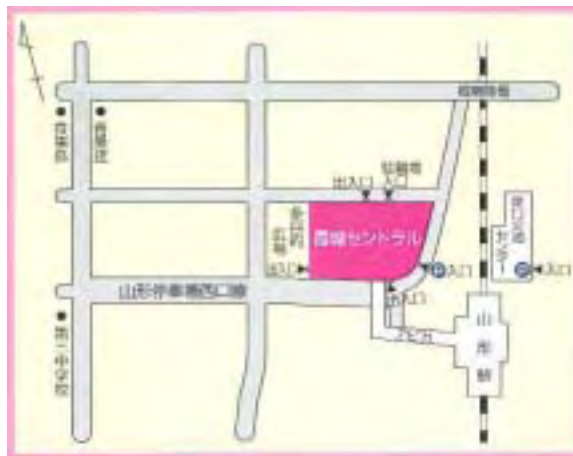
山形大学 さとう しんや  
佐藤 慎也 氏

やまだ ひろひさ  
山田 浩久 氏

東北芸術工科大学 ぬくい とおる  
温井 亨 氏

東北公益文科大学 たかたに ときひこ  
高谷 時彦 氏

#### <会場地図>



お車でお越しの際の駐車料金は  
自己負担となりますので、予めご了承願います。

主催 NPO 法人まちづくり山形  
共催 財団法人山形県都市整備協会  
後援 山形県 山形新聞・山形放送  
大学コンソーシアム山形 山形大学  
東北芸術工科大学 東北公益文科大学

#### お問合せ先

NPO 法人まちづくり山形

〒990-0042

山形市七日町 2-7-10 ナナビーンズ 4 階

TEL:023-679-3301

FAX:023-679-3302

## コーディネーター プロフィール

東北芸術工科大学大学院教授 高野公男氏

専門分野：建築学、都市・地域計画・環境デザイン

研究テーマ：人間環境共生システム

山形県において、人間と環境の関わりからの視点から都市・地域の景観・環境問題、防災・安全問題、地域活性化問題などに関わってきています。1970年代以来、各地の自治体並びに住民団体によるまちづくり活動を支援し、実践を通してコーディネーション手法の開発、住民活動団体の育成などを行っています。

今回は、コーディネーターとしてだけでなく、これからの山形のあり方を様々な角度から指摘していただこうと考えています。

## パネリスト プロフィール

山形大学地域教育文化学部生活総合学科准教授 佐藤慎也氏

専門分野：都市計画、都市住宅学、まちづくり学習

研究テーマ：建築・まちづくり等教育手法をベースにした総合的な学習に関する研究  
少子高齢化社会における住環境形成に関する研究など

様々な人たちが参加できるユニバーサルなまちづくりを題材にした研究を、「こども環境」や「都市住宅」、「まちづくり学習」という視点から行っています。

山形大学「エリアキャンパスもがみ」における取り組みや「まちづくりサポーター」のサブリーダーとしての役割、仙台において「西公園プレーパーク」の運営など山形や宮城での実践的なまちづくりに関わっています。

今回、少子高齢化社会におけるまちづくりの展開や協働のあり方などといった視点でフォーラムに参加していただきます。

山形大学人文学部人間文化学科准教授 山田 浩久氏

専門分野：人文・経済・都市地理学

研究テーマ：地価と土地利用の関係、歴史・文化的側面から見た都市構造の分析など

現地で体験しながら、地域形成の脈絡を理解し、「なぜそれがいいのか」を解明する取り組みや地価変動に関わる研究をしています。

今回は、地価と土地利用、都市の変容過程に見られる特徴など、地理学的側面から見たコンパクトシティのあり方についてフォーラムに参加していただきます。

東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科准教授 温井 亨氏

専門分野：建築、都市計画、風景計画、地域づくり

研究テーマ：歴史的に形成された風景を研究し、また、それを保全しながら現代に活かしていく  
研究と活動など

村山市上五十沢集落の村づくりや大石田町中心市街、村山市楯岡の町づくり、山形市立第一小学校の保全と再生、山形市内の街なか観光などの取り組み、「まちづくりサポーター」のリーダーを務めるなど、都市から農山村までをフィールドに活動しています。

今回は、都市と農村の連携のあり方や風景づくりなどといった視点でフォーラムに参加していただきます。

東北公益文科大学大学院教授 高谷時彦氏

専門分野：建築・都市デザイン

研究テーマ：住環境、街並みなど、都市デザインに対する研究など

建築設計を通して、都市デザインのあり方などを研究してきており、山形においても地域環境や歴史などを取り入れた建築を数多く手掛け、また、庄内地域のまちづくりに専門的な立場で参加するなど、地域づくりにも関わっています。

今回は、都市・農山村におけるまちのあり方などといった視点でフォーラムに参加していただきます。